

平成22年度 国立赤城青少年交流の家 連絡・協力促進事業
あかぎ森林再生活動体験プログラム
～ 交流の森創造プロジェクト～

実施報告

趣 旨 環境保全を目的に活動する民間団体と連携して、以下のようなことをねらいとして実施していく。

松枯れにより荒廃した施設周辺の林野を、水源涵養機能の高い森林にするための植林や下草刈り、枯松材を利用した炭焼体験、土壌改良のための炭の散布等の森林再生プログラム体験を通し、環境意識の高揚を図る。

内 容 炭を使った土壌改良と植林体験、植林をした場所の下草刈り体験

開催日及び参加団体

主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立赤城青少年交流の家
共 催 NPO法人CCC自然・文化創造工場 関東事業部、前橋市
後 援 群馬県・千葉県・埼玉県・栃木県・茨城県・長野県の各教育委員会、前橋市教育委員会

実施日	参加団体	参加者人数	植樹場所
10月19日(火)	弱酸性美容協会	330名	管理研修棟南東側
11月7日(日)	一般参加小学生	30名	谷キャンプ場10テント付近
11月13日(土)	一般参加小学生	30名	谷キャンプ場10テント付近
11月20日(土)	三國コカ・コーポロリング株式会社	30名	谷キャンプ場南西側
11月27日(土)	本田技研工業株式会社	35名	谷キャンプ場南西側

計455名

日 程 日帰り

午前	午後
9:30 受付開始	12:30 受付開始
10:00 開会	13:00 開会
10:30 実習：木を育てよう、木を植えよう (下草刈り体験)(植林体験)	13:15 アイスブレイク 13:45 実習：木を育てよう、木を植えよう (下草刈り体験)(植林体験)
12:30 フィールドにて、手弁当	
13:00 閉会	16:00 閉会

国立赤城青少年交流の家HPトピックスからのおもな内容

10月19日(火)

NPO法人CCC自然・文化創造工場 関東事業部及び前橋市と共同で開催。

午前10時の開会式後、当所東側の松枯れのため伐採された場所において、参加者330名がコナラ・クヌギ・ケヤキ・モミジ類・カエデ類など約3,000本の苗木の植林活動を実施。

参加者からは、「自分が植えた樹木が早く大きくなってほしい」「2回目の参加だったが、下草刈り等、事前準備をしてくれたおかげで、昨年度よりもたくさんの苗木を植えることができ満足」「植林体験から環境問題への関心を持った」などの感想があった。

、 11月7日(日), 11月13日(土)

NPO法人CCC自然・文化創造工場 関東事業部と共同で開催。

午後2時頃から、当所西側の谷キャンプ場において、参加小学生30名がコナラ・クヌギ・ケヤキ・モミジ類・カエデ類などの苗木の植林活動を実施。

参加者からは、「初めて植林をして楽しかった」「植えた木が早く育ってほしい」「来年も植林活動に参加したい」などの感想があった。

11月20日(土)

NPO法人CCC自然・文化創造工場関東事業部及び三国コカコーラと共同で開催。

午前10時の集合説明後、当所南側の駐車場脇で目印用の孟宗竹を採取。その後、当所西側の伐採された場所において、参加者30名がコナラ・ケヤキなど約200本の苗木の植林活動を実施。

参加者からは、「土が堅かったけれど、がんばってたくさん植えた」「早く大きな森になってほしい」などの感想があった。

11月27日(土)

NPO法人CCC自然・文化創造工場関東事業部及び本田技研工業株式会社と共同で開催。

午前10時の集合説明後、参加者35名が当所西側の伐採された場所において、下草刈り。その後、コナラ・ケヤキなど約200本の苗木の植林活動を実施。

参加者からは、「下草刈りは、想像以上に大変な作業だと思った」「来年も来て、植えた苗木が早く育つよう手入れをしたい」などの感想があった。

成 果

- ・参加者は、赤城山の松枯れ被害を実際目で確かめることで、環境問題を考える上で貴重な経験ができた。
- ・「次年度も『あかぎ森林再生活動プログラム』に参加し、自分の植樹をしたエリアを整備することで、あかぎの森の再生に貢献したい」との参加者の声もあり、環境に関する体験学習のますますの広がりが期待できる。